

アドレス <http://www.kioicho-rc.jp>

# 東京紀尾井町ロータリークラブ

**KIOICHO WEEKLY** Vol.29-11 No.1275 2020.10.1

国際ロータリー会長 HOLGER KNAACK  
ホルガー クナーク

Rotary Opens Opportunities

テーマ ロータリーは機会の扉を開く

\*例会日 木曜日 12:30

\*事務所 102-0083 東京都千代田区麹町3-5

\*例会場 ホテル ニュー オータニ

得水ビル2階202号

\*創立 1992年9月17日(平成4年)

電話 東京03(3265)8597番

\*会長 大竹章裕 幹事 坂田生子

FAX 東京03(3262)5279番

\*会報雑誌委員会 委員長/森田建二 副委員長/佐藤香織・吉岡幸志 委員/今井千晶、熊川貴昭、馬淵知子、山口妙子

9月24日 第10回例会(通算1274回) 会場:麗の間

1. 出席者 会員 59名  
ZOOM参加者 1名  
ビジター 1名 計61名

司会 衛藤重豪会員

2. 開会の辞・点鐘 大竹章裕会長

3. ビジター紹介 大島 幹会員

4. 会長挨拶 大竹章裕会長

皆様、こんにちは。連休はいかが過ごされましたか。私はずっと家におり、墓参りをした程度ですが、1日だけロータリー交換留学生の帰国報告へ参りまして、爽やかな思いとしなやかな強さをもらいました。毎年各国のロータリークラブが高校生を一年間互いに受け入れしていることは皆さんもご承知のことと思います。我がクラブでも長い間、大西さんが地区の青少年奉仕としてこの事業に対して熱心に骨身を削ってこられました。昨年度は日本から10名の高校生が派遣され、当クラブからは細井柚季さんが米国イリノイ州へと旅立ちました。実は私も中学1年の夏にアメリカアイオワ州へ3週間ホームステイしたことがあります。見ず知らずの人の元、しかもそれが異人さんの家です。4月に英語の授業が始まったばかりですので、英語も話せません。12歳の子供ですので、世知も持ち合わせず、おまけに当時私は茅葺きに五右衛門風呂の家に棲んでいましたから、両親はよくぞ行かせてくれたものと思います。そこで私が学んだのは、笑顔の力と自ら起こすアクションの大切さでした。

日曜の帰国報告で10名の子供たちが一様に話していたことは、友達ができない、授業について行けない、家族と打ち解けられないといった壁のことでした。しかし全員に共通していたのが、いつも笑顔で思い切って自分から話しかけることで困難を乗り越えられたということでもありました。私は自分の姿を重ね合わせ、全員の話に深く共感しました。

最初は義務感でうかがった報告会でしたが、今では話を聞いて本当によかったと思っています。当クラブでは久保田さんがカウンセラーとして3年もの間柚季さんのお世話をしてくださいました。柚季さんの成長を見てそのご苦勞も報われたのではないかと思います。久保田さんありがとうございました。



9月お誕生日の皆様

10/1 第11回例会  
「ロータリーと私」

麗の間

10/5(月)第12回例会予告

鳳凰東中の間

新村敏明会員

「ガバナー公式訪問」

東京麹町RCとの合同例会

きょうは手島さん、守重さんのお話です。高校生たち以上に元気で明るいパワーをお二人からいただけると楽しみにしています。手島さん、守重さん、よろしく願いいたします。さらなる笑顔を生んで参りましょう。以上で会長挨拶を終わります。

・ 9月誕生祝日贈呈

衛藤重豪君(10日)、道端慶二郎君(17日)、橋本吉弘君(23日)、渡邊藍子君(24日)、原田尚彦君(27日)  
平島有希君(27日) 計6名

5. 幹事報告 坂田生子幹事

- ①週報、入会説明会・懇親会のご案内配布致します。
- ②本日でクールビズは終了となります。次回からはネクタイ着用でお越し下さい
- ③10/5はガバナー公式訪問となります。親クラブで有ります東京麹町RCとの合同例会となります。人数を確定致したために出欠表をお返し致しますのでご記入願います。又、各委員長の皆様は、13時45分からのクラブ協議会へのご出席をお願い致します。当日、ご都合が悪い方は副委員長に代理出席をご依頼して下さい。その週の10/8(木)は振替休会となります。
- ④先日(9/18)開催された炉辺会の写真を控室に掲示しておきます。ご希望の方は、事務局までお申し出下さい。

6. 委員会報告

①第55期青少年交換派遣学生カウンセラー 久保田優子会員

皆さま、こんにちは。久保田優子です。

本日は、ロータリー青少年交換プログラムについて2点ご報告がございます。

1点目は第55期・派遣学生帰国報告会について。2点目は細井柚季さんの帰国報告についてです。

1点目。先日の日曜日に大竹会長と共に帰国報告会へ出席いたしました。本来1年間の留学のところコロナの影響により7ヶ月で緊急帰国となりました。

10人の派遣学生は揃って無事に帰国して、それぞれの経験についてスピーチしてくれました。最初は全く言葉が話せなくて苦労したけれど、猛勉強して数ヶ月で話せるようになり積極的に笑顔で話しかけて友達をつくったというお話が多かったです。言葉や文化の違いがあっても努力すればその壁を乗り越えて仲良くなれる。これからも自分たちが小さな親善大使として世界との架け橋になりたい。そう語る学生の成長した姿が眩しかったです。あと、食べ物がすごく美味しくて5キロから8キロ太ったという学生が半数ほどいました。

2点目。我がクラブの派遣学生である細井柚季さんはアメリカに派遣されました。ホストファミリーにすごく恵まれて楽しい留学生活を送れたようです。留学を通して積極性が身につき、今学校で生徒会長をして学校を良くしたいと頑張っています。

10月15日に細井さんに例会でスピーチをしてもらいます。ぜひ成長した姿を楽しみにしててください。私の報告は以上です。ありがとうございました。

②親睦委員会 浅見 亨委員長

皆様こんにちは。先日の炉辺会では34名の方にご参加頂きまして有難うございました。私、各テーブルを回らせて頂きましたが、皆様楽しそうに会食されておりました。

10月22日に開催されます夜間例会のご案内をさせていただきます。場所は85年の歴史を持つ東京都指定有形文化財である赤坂プリンスクラシックハウスで開催されます。時間は5時30分受付開始、6時開会となります。大勢の皆様のご参加をお待ちしております。

③社会奉仕委員会 黒田善孝委員長

社会奉仕委員会というより4つの奉仕委員会よりまとめてご報告致します。今年度の大竹会長の方針に基づきまして「照顧脚下」足元をみつめてもう一度畑を耕すではないですが、基礎工事をして、色々な物を見直して行こう、良い物、悪い物、色々な物を炙り出して行こうというような事を含めまして、今まで、縦割りだった物が、一つの横串を指して4つの奉仕委員会が一つの3本の矢あるいは4本の矢でより太い矢になって突き進んで行こうと。こういうことになっております。つきましては、4つの奉仕委員会のメンバーの方は、10月8日(木)18時30分より日比谷公園の中にある日比谷パレスにおいて懇親会及び遅まきながらキックオフ会を開催致します。可能な限り奮ってご参加頂きたいと思っております。仕事人の奉仕委員会です。

#### ④会員増強委員会 道端慶二郎委員長

本日、配布致しましたが、以前よりお話ししておりました会員増強のための説明会と懇親会を開催致します。10月28日(水)7時より高橋会員がやられています六本木のレストラン「オステリア」で、丁度、テラスにバーベキュースペースが有りますので、そこでバーベキューを楽しみながら、ロータリークラブについて説明し、入会を決めて貰おうと。そういう企画を練りました。ぜひ、入会候補者の方を連れてきて頂き、楽しんで頂ければと思います。会費は1万円となります。よろしくお願い致します。

#### 7. ニコニコボックス報告 久保田優子会員

#### 8. 卓話 「FOREVER 元気・・・今が旬」

##### ・手島京子会員

金井繁晴会員：本日は、手島京子会員のご紹介を致します。

(以下 金井略) 2002年10月当クラブに女性会員が6名入会されました。

新村会長時です。その内の一人が手島会員です。同期に江副会員がいらっしやいます。手島さんは1937年11月13日のお生まれです。女性のお年を言うのは大変失礼ですが、今年の11月で満83歳になります。とても若くてそんなお年に見えませんか。いつも背筋がピンとしていらして、とてもエネルギーで、とてもおしゃれで、その凛とした姿はとてもミラクルだと思います。今日はその辺の秘訣をお伺いしたいと思っております。ご趣味は、囲碁、クラシック音楽鑑賞、オペラ鑑賞、社交ダンスコーラス。大変多趣味でございます。この辺に若さの秘訣が有るのではないかと考えております。どうぞご登壇下さい。



手島京子会員：皆様こんにちは。私が話しますと、10年ほど前に今井さんが鐘(以下手島略)を持って前に来た事を思い出します。私の話、ちょっと長くなりますので・・・。

金井：先ず、趣味から伺いたいと思います。囲碁歴28年。4段でございますね。

手島：1992年に始めました。小さい時から囲碁を習いたいと思っておりましたが仕事が毎日11時頃までかかりまして、主人の両親の介護をしておりましたので時間が無くて。1992年にバブルがちょっと終わりました、仕事もちょっと早く終わるようになりまして、主人の両親も他界致しましたので、「今がチャンス」と思い、丁度近くの5分の所に有ります全日空ホテルの37階に囲碁サロンがございましたので、そこに入会致しまして、石倉昇九段のご指導を受けて始めました。始めはとてもスローテンポで有りましたが若い助手の方にご指導を受けまして、7時から始めまして9時に終わるのですが、その後、若い女性のインストラクターの方をお食事にご招待し、11時位まで食事をしていたので、3年目に倒れてしまいました。1995年に糖尿病になってしまい入院致しました。これはいけないと思ひまして、夜のディナーは止めました。それから運動を始めまして、プールで泳いだり、ボクササイズを始めたり、筋トレをしたり色々致しましたが、中々血糖値は下がりませんでした。



金井：手島さんは社交ダンスをされております。私も昔拝見したのですが、2~300人入ります大きなホールで端から端までクルクル回りながら凄いスピードで動くのです。このお年で凄いなと思いました。ダンスのお話を少しお願い致します。

手島：2001年に主人が亡くなりまして、社長を受け継ぎまして15年、2016年にちょうど会社も50周年になりまして、まあまあ利益も上げておりましたので、今がチャンスと思い、部下に社長を譲りまして会長になりました。時間が出来たので、これから自分の楽しい事をやろうと思ひまして社交ダンスを始めました。丁度その時、友人に有名になりましたダイヤモンドプリンセスに乗ろうと誘われまして、大型船に乗るのだったら、社交ダンスが出来た方が良いのではないかとやることで始めました。

金井：映像が有りますのでご覧ください。

スタイルが良いからやはり映えますね。私はお茶を教えているのですが、順序を覚えるのは割と良いのですが、動きながら形を覚えるというのは非常に難しいのです。いかに美しく見えるかということは、順序は分かっても自分では分からない。あの複雑な動きをどうやって覚えるのですか？

手島：やはりレッスンの積み重ねですね。私、メモ魔ですので、ステップをメモに取って必ず家に帰って復習すると。

金井：社交ダンスをしたお陰で何か良い事ありましたか？

手島：姿勢が良くなりました。いつも姿勢を注意されますので。

金井：手島さんは、数寄の会に入って居られて、何がお好きかと言うと歴史がとてもお好きですね。複雑な歴史の話を致しますと大変喜ばれます。歴女ですね。

手島さんは、すごく好奇心が強い。この好奇心が若さの秘訣ですね。これだけ趣味が有るわけですから、これだけやろうということが若さの秘訣だと思います。いつまでも若くて頑張りたいと思います。

手島：オペラの話よろしいですか？ニューヨークのメトロポリタンオペラが毎年、東劇で8月、9月の2か月間、公演をしております。今年も私行きました。ご興味がある方は是非一緒したいと思います。今後ともどうぞよろしくお願いいたします

## 守重知量会員

林ひろみ会員：守重知量会員のご紹介を致します。2016年10月にご入会。

(以下林略) 1947年11月21日生まれ、来月で満73歳になられます。

お姿を見れば本当にお優しく、ジェントルマンで、女性会員の方はご存知だと思いますが、誕生日にはエチオピアのバラを頂いて、私も去年、初めて入会してバラを頂いて、家に届いた時はすごく嬉しかったです。とてもソフトなイメージが有りますが、今日は、今のお姿からは想像出来ないような波乱万丈な40代のお話を伺えればと思います。それではご登壇お願い致します。

守重知量会員：皆様こんにちは。今日は色々ご質問頂けるということで。

(以下守重略)

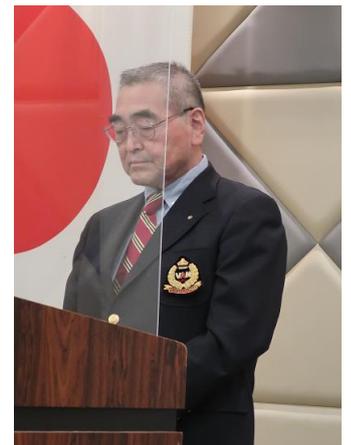
林：ご幼少の頃から活発でいらしたと伺っております。1962年東京オリンピックでは聖火ランナーを務められたと伺っておりますが、そのお話をちょっと伺えますか？

守重：先ほどご紹介頂きましたように73歳になるのですが、今まで殆ど「これをやった」と言う事が無かったのですが、人生で一度だけせいか(成果)が出たのは東京オリンピックの時のせいか(聖火)ランナーだったという。(つまらないことを言いました(笑))中野でしたので青梅街道の中野の区間、2区間に分かれていたのですが、1.5キロ程走らせて頂きました。あの青梅街道に車が一台も無い中走らせて頂いたという非常に気持ちよく走ったということ覚えております。先ほど、画面にも映っていたと思うのですが、垣見さんの会社が選手村の方に燃料を納めていたという話を伺って、色々関係があるのだなと先ほど思った次第です。

林：20代、30代は家業でお仕事がお忙しく、40代で大病をなさったと伺っているのですが、その辺のお話をちょっとよろしいですか？

守重：あまり病気の事を申し上げるのは妙な話なのですが、私の場合、12年ほどよこになっておりました。色々な事を考えたりも致しました。12年掛かって、ようやく思いついたのは「何としても治そうと言う気持ちを捨てよう」と言う感じで有りました。いずれにしても、どうやら、私の寿命は、私ではなくて、ちょっと上の方にいる方が与えて下さったものだということをつくづく感じまして、病気で寝ている間は「何時になったら起きれるのだろう」と思っておりましたけれども、実質、病院に居たのが5年で、自宅療養が7年続いた訳です。病気になった原因というのは、かなりはっきりしていて、完璧に寝不足だったと思います。私は、青年会議所という所におりまして、昼は仕事をしていたのですが、昼以外はほとんどJ.C.でした。それで、1日、2、3時間しか寝ない時が3年ほど続いて、丁度うまく卒業した年にひっくり返ってしまったということでしたので、寝不足が原因だったかなと。ところが、先生は「原因はわからない」とおっしゃる訳ですが、私は、密かに今でも原因は寝不足だと思っております。

そんなことで、いわゆる世間でいう難病が2つ重なったり、他には循環器をやられたり、喘息もあったり、他にも幾つか重なったりもしておりますので、何時、横になっちゃうか分からない状態が今日も続いておりますので、ただ、元気な内は元気ですし、動けるうちは動くということを今、やろうかなという風に考えていて、先ほど申しましたように、間違いなく、上の方にいらっしゃる方が私の命を決めて頂いているので、元気な時は精一杯外に出て、仕事でも遊びでもやろうという風に決めております。



林 : 補足させて頂きますと、守重さんは、40歳の時に、当時では珍しい「白血球増多性アレルギー性肉眼症」を発症致しまして、タイに出張中に倒れまして、そのまま現地の病院に入院され、帰国後、4年間入院生活を送られたそうです。その後も6か月に1回、イギリスのバーミンガムに治療のために渡英、約3年間療養生活を送られたとのこと。12年後、52歳で仕事に復帰して、以後10年間でオランダに100回ほど渡り、現在のビジネスを構築されたということで、そのビジネスの思い付きはどんな感じだったのですか？

守重 : 実は先ほど申しました青年会議所の卒業する年にオランダがかなり熱心にお花の関係の業者に「ぜひオランダに来てくれ」という強い誘いがあって、向こうの展示会に1967年でしたが、日本からお花の関係者がかなり大挙してオランダに行ったということが有りました。私もたまたまその年に行かせていただき、その時見た光景、例えば産地が10ヘクタール近い農場を持っている生産者や、私が今やっている仕事のお花の袋を作るという工場が3千坪位のところで、袋を作る機械が120台並んでいる現場に実は人が8人しかいないと。そういう現場を見て、何時か日本にこれ持って来ないといけないなということを感じました。それで、その当時、オランダに出かけた方々と一緒になって、従来は、お花というとお花屋さんしか売っていなかったのを何とかスーパーで売って貰おうとか、他のチャネル開発をして、お花がもっと普及するようにと運動を始めたそれが、丁度40歳の時でしたので、その後、病気が終わって、何としても、もう一度オランダに行ってみようと言う気持ちが強くて、月に何回みたいな感じで出かけた事も有りました。やはり、ああ言った先進地域から学んで、学ぶ事は学ぶのですが、日本でそれを定着させるというのは、大変な困難があるのだらうと思います。その時に一緒に行った方々でも、ほんの数人の方々が、日本でそれを定着させた方々で有りますので、私も本来は、何回も行けば良いという問題ではないのですが、オランダがやり遂げた事が日本ではまだまだ有りますので、これからも持続して花卉産業の発展と言いましょか、もっと平たく言えば、お花の普及を行って行くのが私の使命かなと思っております。

林 : 有難うございました。ご病気の時はお兄さんが社長をなさって、会社は、創立85年、今、従業員が100名位いらっしゃるって、3代目の社長を務められて、今は、お兄さんのご長男が4代目になられて、代々、続く会社を経営なさって、お花のビジネスを世界中に広めて行こうという事で、本当にこの仕事に病気から戻った時に、先程、おっしゃられていましたが「力を入れて治さない」とか「病気でも幸せで仕事をして行こう」とか、本当に病気を全部治そうということではなくて、上手に付き合っ行って行こうということで、凄く今元気で長生きなさっているのですが、何か健康上、気を付けていることが有りますか？

守重 : やはり一つはここ特にコロナ以降そうなのですが、1日出来れば6時間位はちゃんと寝たいなと言う事で睡眠はよく取るようにしております。それから、こちらのスポーツクラブにも入らせて頂いているのですが、休館しているときも有りましたので、特にこの半年以上、出来るだけ体を常に動かせるような状態にしておきたいと思っております。

林 : 最後に辛い闘病生活で一番得た物は何ですか？

守重 : これはですね、やはり長く病気をされていて、病気というのは3日の風邪でも20年の病気でも、生涯治らないような病気でも皆、本来は一緒なのですが、とにかくその病気から、完全に離脱するということはあまり考えない方が良くかなと思います。特に私、70代になって分かりましたが、毎日、どこかしらが、痛いものですから、適当にやっていくということが良いかも知れません。無理やり「どうしても治すぞ」とか、そういうことがない形で上手く付き合っていくのが良いのではないかなと思っております。

林 : 先日、お打ち合わせの時にちょっと私が教えている手相を拝見したところ、生命線が普通だと手首の内側に伸びているのですが、反対側、小指の下の方に伸びていらっしゃるって、これは海外を転々として長生きするという手相なのですね。本当に今、お話を聞いて、病気は病気でしたけれど海外に何回も行かれて、それで、生命線がそれによって伸びて来たのではないかなと。拝見したらあと20年は生きる感じだったのですね。なので、まだまだ病気と共に長生きできるという、私も良い事例の手相のお勉強をさせて頂きました。有難うございます。あと、これからどういう風にお仕事を発展させていきたいか？

守重 : これは私の場合、もの凄くはっきりしております、私共の会社を発展させていくのは、責任者として当然のことで有りますのでやっていくのですが、関わりを持った国にたまたまエチオピアという国が有りまして、あそこは今、平均年齢18か19歳です。人口は日本と同じ位1億人ちょっと居まして、生活出来るのが、去年は1日2ドルと言われていたのです。経済成長バンバンやっていますので、3ドルになったり、5ドルになったり、10ドルになるのも近い将来やってくると思うのですが、あちらは世界でもケニアと並んで、バラの花を年間30億本位作っている凄く大きな産地で

す。その大半がヨーロッパに行って、ヨーロッパの方々はやはりバラが大好きで、もちろんお花全体も好きなのでしょうが特にバラが売れる国がたくさん揃っております。私はそれをどうしても日本で、それと同じ状態を作り上げたいという事でやっているのですが、比較していただくと分かるのですが、今、日本では、2億本生産して2億本位売られております。それでヨーロッパ全体でいくと60億本が売られていて、60億本の殆どがアフリカで生産されております。私は日本で少なくとも1億本位のバラを販売出来るような環境を整えるという事と、それを出来ればエチオピアの、先ほど申し上げましたように日本から見るとはるかに貧しい国で有りますけれども、こういった経済活動を通して、少しでも貢献出来れば良いかなという風に考えております。

今朝、4時に飯塚先生からお電話を頂きまして「最後にあれやれ」と。「あれ」というのは飯塚先生と私の間ではかなりはっきりしております、ここでちょっと足を揚げます。足を揚げるという醜い現場を見て頂くお詫びの印に今日、花を持って来ましたのでお帰りの際にお持ち下さい。有難うございました。

## 9. 閉会の辞 大竹章裕会長

### 9/24 お客様 竹井 英久様 (東京西RC)

#### 【にこにこボックス】

本日の合計 123,000円 (38件) 累計 1,025,000円 (312件)

- |   |  |
|---|--|
| 平島 有希君：本人誕生日。39歳になります。30代に3(サ)9(キュー)な1年にします！                | 石川ヒロ子君：手島さん、守重さん、本日の卓話よろしくお祈いします。楽しみにしております。急に秋めいてまいりました。・・日夜の寒暖差にお気をつけて。  |
| 橋本 吉弘君：本人誕生日。守重さん、手島さん、本日卓話楽しみです。                           | 奥寺 邦俊君：健康の秘訣はロータリアンであることですね。手島さん、守重さん、卓話楽しみにしております。手島さん、守重さん、卓話楽しみにしております。 |
| 渡邊 藍子君：本人誕生日。   | 黒田 善孝君：本日の卓話をとても楽しみにしています。ロータリーの原点も理解していきたいです。                             |
| 金丸 精孝君：子女誕生日。長男及び孫(長男の長男)の誕生日。手島さん、守重さん、話を楽しみにしています。        | 三村智恵子君：だいぶ涼しくなって来ましたね!!手島さん、守重さん、卓話楽しみです。                                  |
| 深尾 一郎君：妻誕生日。ワイフが70歳になりました。皆様ARGOにいらして頂き、有難うございました。          | 高橋 ゆき君：手島さん、お話楽しみです。いつもたくさんの愛を有難うございます。                                    |
| 大竹 章裕君：先日の炉辺会、大変楽しかったです。親睦委員会の皆様、オーナーの深尾さん、有難うございました。       | 宗田 裕司君：手島さん、守重さん、本日の卓話宜しくお祈い致します。楽しみです！                                    |
| 坂田 生子君：手島さん、守重さん、卓話を有難うございます。Forever 元気、永遠の若い心でご指導下さい。      | 谷井 玲君：手島さん、守重さん、今日は楽しみです。よろしくお祈いします。                                       |
| 守重 知量君：今日は皆様の前で話させて頂くことになりまして光栄です!!                         | 日高 正人君：手島さん、守重さん、本日の卓話よろしくお祈いします。  |
| 手島 京子君：本日は卓話で石川ヒロ子さんにお世話になります。どうぞよろしくお祈い致します。               | 久保田優子君：手島さんと守重さんの元気と若さの秘密を楽しみにしています！                                       |
| 今井 宗陽君：秋分の日、久しぶりにマイポートで渡邊さんご夫妻と宗田さんにお付き合い頂き、横浜港クルージングをしました。 | 小島 清治君：手島様、守重様、卓話よろしくお祈いします。楽しみです。   |
|   | 新村 敏明君：手島さん、守重さん、頑張り、私は来週です。   |

西脇 修君：手島さん、守重さん、お話を楽しみ  
しています。

飯塚 保人君：手島さん、守重さん、卓話楽しみに  
しています。

吉野 次郎君：母の人工股関節の手術が無事終わ  
りました。

大島 幹君：今日も宜しくお願い致します。

衛藤 重豪君：寸志。

堀内 雅史君：寸志。

林 ひろみ君：寸志。

林 裕人君：寸志。

宮地 勝美君：手島さん、守重さん、今日、楽しみ  
にしています。

中村 俊輔君：卓話、楽しみです。

西岡 孝志君：手島さん、楽しみにしています。

浅見 亨君：寸志。

茨田 浩之君：寸志。

小泉 始君：寸志。

前原 秀一君：寸志。

中瀬 賀暁君：寸志。

吉田由美子君：寸志。

### 【米山財団寄付】

森田 建二君：手島さん、守重さん、本日の卓話楽  
しみです。よろしくお願いします。

山口 妙子君：今週末はゴルフに行きます。120 切  
れますように！

岡垣 栄治君：手島さん、守重さん、卓話めっちゃめ  
っちゃ楽しみです。

松島 寛君：寸志。

